

経法付 小坂を圧倒

第85回全国高校ラグビー大会県予選は7日、11校が参加して秋田市八橋球技場で開幕した。初日は1回戦3試合を行い、男鹿工、経法大付、大館鳳鳴がそれぞれ圧勝、2回戦に進んだ。きょう8日は2回戦2試合を行い、第1シードの秋田工、第2シードの秋田工が登壇する。



全国高校
県予選
〈第1日〉

▽1回戦
経法大付 64 30 34 17 小坂
▽30分ハーフワキックオフ 経法大付 6 20 34 60 30
経法大付 2 0 34 2 10 12 17 18
TGP前 2 10 12 17 18
TGP後 64 30 34 17 小坂

▽2回戦
秋田工 (13・00) 男鹿工
大館 (14・20) 秋田

きのうの結果

▽1回戦
男鹿工 87 12 大館工
経法大付 64 17 小坂

- 木部 木部 匠田 匠田 匠田 匠田
- 谷々 谷々 野野 野野 野野 野野
- 口石 口石 岡藤 岡藤 岡藤 岡藤
- 堀浅 堀浅 浪佐 浪佐 浪佐 浪佐
- ...



や野球部などからの「助」前の5日という際どき。つ人。しかも15人目が全体練習は全くできず、そろったのは、大会の日ほとんどぶっつけ本番で

【1回戦・経法大付—小坂】後半1分、経法大付の田村（中央）がトライを決める—秋田市八橋球技場

▽1回戦
男鹿工 87 (47) 12 大館工
▽30分ハーフワキックオフ 男鹿工 6 20 34 60 30
男鹿工 2 10 12 17 18
大館工 64 30 34 17 小坂

▽1回戦
大館鳳鳴 48 (24) 12 能代工
▽30分ハーフワキックオフ 能代工 6 20 34 60 30
大館鳳鳴 2 10 12 17 18
能代工 64 30 34 17 小坂

きのうの試合

▽2回戦
秋田工 (13・00) 男鹿工
大館 (14・20) 秋田

邦吉（同）が右隅にトライ。後半24分には、自陣10ラインから柳沢健作が独走し2つのトライ。2分後には、川田主将が中央付近で抜け出し、そのままトライする独走を見せた。川田主将は「3トライを返してみんな自信になったと思う。来年は1勝を目標に戦いたい」と気合を込めた。

13トライ奪い 大館工を下す 男鹿工

男鹿工 87 (47) 12 大館工
大館工 64 30 34 17 小坂

大館工、遅すぎる反撃。後半13分と30分にトライを返した大館工だったが、試合は終始、男鹿工に圧倒された。

監督が振り返る通り、前半2分に男鹿工の突撃を止められず、いきなりトライを許した大館工。その後も「要所ではいいタックルもあったが、穴があるところから守りがはつれた」と明石監督。

後半終了間際には、6人いる3年生の1人、F B安藤修一郎が独走し左隅にトライしたが、遅過ぎる反撃だった。明石監督は「相手の動きに対応し切れなかった。でも3年生は良く頑張った」とねぎらっていた。

大館鳳鳴 能工に圧勝

代工。大館鳳鳴は前半の序盤、能代工の気迫ある守りに攻めあぐねたが、FWを中心に徐々にリズムを取り戻してトライを重ねた。後半は、タックルが甘くなったところ、能代工にトライを許すなど課題も残した。

大館鳳鳴は前半9分、モールを押し込みトライ。その後はBK陣の活躍で差を広げた。後半もモールで起点をつくり、トライを重ねた。能代工は前半の序盤で押し気味に試合を進めたが、トライを奪えなかったのが痛かった。

大館鳳鳴、後半に課題。昨年と同じ顔合わせとなった大館鳳鳴—能代工。能代工は前半の序盤で押し気味に試合を進めたが、トライを奪えなかったのが痛かった。

大館鳳鳴は後半に課題。昨年と同じ顔合わせとなった大館鳳鳴—能代工。能代工は前半の序盤で押し気味に試合を進めたが、トライを奪えなかったのが痛かった。

大館鳳鳴は後半に課題。昨年と同じ顔合わせとなった大館鳳鳴—能代工。能代工は前半の序盤で押し気味に試合を進めたが、トライを奪えなかったのが痛かった。

秋工男鹿工を完封

秋田は鳳鳴を振り切る

全国高校



〈第2日〉

館鳳鳴の粘り強い守りに苦戦しながらも勝ち上がり、準決勝に駒を進めた。きょう9日は2回戦の残り2試合を行い、ベスト4が出そろう。

第85回全国高校ラグビー大会県予選第2日は8日、秋田市八橋球技場で2回戦2試合を行った。第1シードの秋田工は7トライで男鹿工を下し4強入り。第2シードの秋田は大

▽2回戦
秋田工 45 (31・14) 0-0 男鹿工
▽30分ハーフ▽キックオフ男鹿工
▽レフエリ-藤原 男鹿工
TGP前 0000 0000
TGP後 53031 4512
秋田工 22014

きのうの結果

きょうの試合

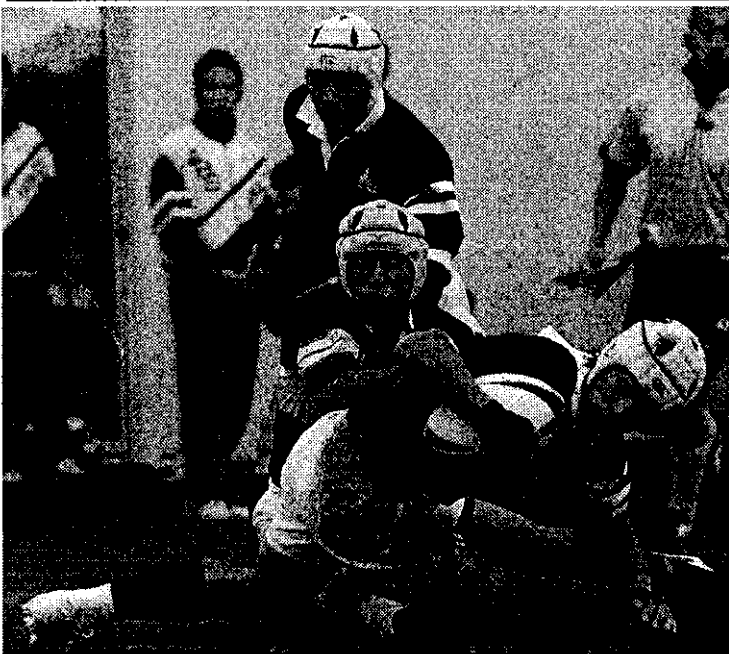
▽2回戦
秋田工 45-0 男鹿工
秋田 中央 (13・00) 経去
秋田南 (14・20) 金足農

○：男鹿工のFW陣が秋田工の堅い守りを脅かした。何度もターンオーバーを見せて好機をつくらなかった。

鹿工だったが、後半に入っても流れを変えようなプレーは出なかった。伊藤綾亮主将(3年)が悪く、FWの頑張りを生かせなかった。と内藤徳男監督は唇をかんだ。

前半、秋田工に2トライを許して劣勢に立たされた。巻き返しを図った男鹿工だったが、後半に入ると流れを変えようとした。伊藤綾亮主将(3年)が悪く、FWの頑張りを生かせなかった。と内藤徳男監督は唇をかんだ。

- 藤原信木 匠島田登真 鹿原綾澄井大
- 坂本 野木 藤原 野木
- 佐々保 小橋 小橋 小橋
- 秋田工 秋田工 秋田工 秋田工
- 木村 藤原 藤原 藤原
- 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤
- 菅茂 菅茂 菅茂 菅茂
- 佐安 菅茂 菅茂 菅茂



【2回戦・大館鳳鳴—秋田】前半2分、秋田・船木が右隅に先制のトライを決める—秋田市八橋球技場

なかつた。「気迫を前面に出した前半のFWは大健闘だった。しかし、BKの動きが悪く、FWの頑張りを生かせなかった。と内藤徳男監督は唇をかんだ。

前半、秋田工に2トライを許して劣勢に立たされた。巻き返しを図った男鹿工だったが、後半に入ると流れを変えようとした。伊藤綾亮主将(3年)が悪く、FWの頑張りを生かせなかった。と内藤徳男監督は唇をかんだ。

鹿工だったが、後半に入っても流れを変えようとした。伊藤綾亮主将(3年)が悪く、FWの頑張りを生かせなかった。と内藤徳男監督は唇をかんだ。

前半、秋田工に2トライを許して劣勢に立たされた。巻き返しを図った男鹿工だったが、後半に入ると流れを変えようとした。伊藤綾亮主将(3年)が悪く、FWの頑張りを生かせなかった。と内藤徳男監督は唇をかんだ。

り、前半10分にはハイパント攻撃で相手陣地に深く攻め込むが、雨でぬれたボールが手につかず、先制トライには結び付かなかった。

秋田工は前半中盤までFW陣がゴール手前に攻め込んだが、ミスでチャンスをつぶした。

男鹿工FW、健闘も

理想的な先制トライ

○：秋田は突破力に優れる選手がいなかったため攻撃に苦しんだが、前半2分の得点はFW、BKが一体となった理想的なトライだった。

前半2分、秋田は大館鳳鳴の反則からFWが突

進し、敵陣22びラインで相手ディフェンスを引き付けるラックを形成。BKが右に回してCTB船木俊吾(3年)が相手ディフェンスをかまし、右隅にトライを決めた。

雨天のせいもある、最初は集中して、い入り方ができた」と振り返る半田恭平主将(3年)。ミスや反則による多くの反省点を残しながらも、準決勝を前に大きな収穫があった。

切った。秋田は前半2分、敵陣22びラインのラックから右に回し、CTB船木俊吾(3年)が相手ディフェンスをかまし、右隅にトライを決めた。

互いに反則やミスで流れは三転三転するが、秋田が25分、29分とトライを挙げて主導権を握った。

大館鳳鳴は前半17分すぎ、秋田が自陣ゴール前で再三犯した反則でトライのチャンスを得たが、これを生かせなかったのが響いた。

理想的な先制トライ

○：秋田は突破力に優れる選手がいなかったため攻撃に苦しんだが、前半2分の得点はFW、BKが一体となった理想的なトライだった。

前半2分、秋田は大館鳳鳴の反則からFWが突

理想的な先制トライ

○：秋田は突破力に優れる選手がいなかったため攻撃に苦しんだが、前半2分の得点はFW、BKが一体となった理想的なトライだった。

前半2分、秋田は大館鳳鳴の反則からFWが突

理想的な先制トライ

○：秋田は突破力に優れる選手がいなかったため攻撃に苦しんだが、前半2分の得点はFW、BKが一体となった理想的なトライだった。

前半2分、秋田は大館鳳鳴の反則からFWが突

秋田中央 猛攻22トライ

金足農 終盤踏ん張り4強

第85回全国高校ラグビー大会県予選第3日は9日、秋田市八橋球技場で2回戦の残り2試合を行った。秋田中央は22トライを奪って経法大付に大勝。金足農は



全国高校ラグビー 県予選

〈第3日〉

秋田南との接戦を制してベスト4に進出した。11日の準決勝は、午後1時から秋田工・金足農、同2時20分から秋田中央・秋田を同球技場で

▽2回戦

秋田中央 140(7367)0 経法大付
 △30分ハーフマキックオフ・経法大付Vレフェリー近藤

経法付0000 0000 02
 TGP前 TGP後 計反
 中央16067 119073 4003
 総合力で勝る秋田中央が計22トライを奪って経法大付に大勝した。

きのこの結果

▽2回戦
 秋田 140 0 経法
 中央 33 19 秋田南

永部鉄村村松馬彦木 川藤上田藤本
 合田 山倉(藤)、
 松長謙田小相安黒 石佐村泉加秋
 【中】(経法付) B二(藤)、船木(藤)
 【経法付】 FW H B T B
 梶海村藤 藤井正 森良藤部田正
 武 森 藤 藤 藤
 富小中安 齊酒佐樹大奈加藤安佐津濱

多藤谷木橋宮巨屋猛田場山 林【金】渡
 本各泉佐松嶋佐石越吉相興 金【秋】、
 【金足農】FW H B T B
 【秋田南】FW H B T B
 秋田南藤嶋藤原野藤高部田井村田交(小々)
 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋
 高吉遠河佐伊小金齊桑桐石野安 鈴石辺

11日の試合

▽準決勝
 秋田工(13・00) 金足農
 秋田 (14・20) 秋田

秋田中央は序盤からFWで攻め込み、BK展開してトライを量産し、前半で67点を挙げた。後半も個人技で経法大付ディフェンスを突破して突き放した。

経法大付は自陣での守りに終始し、チャンスをつかめなかった。

前半から経法を一蹴

○：秋田中央の怒との攻めだった。前半2分にドライブینگモールから酒井晃也(3年)が先制トライを奪い、その後経法大付を寄せ付けずにFW、BK一体となった攻撃で経法大付を一蹴(いっしゅう)した。

大勝にも秋田中央フティーンには笑顔はなかった。古谷和義監督も「キックオフのボール処理をもたついている場

があったし、攻める時にもサポートがない状態もあった。もっとつなぐ意

識を持たないといけないと厳しく振り返った。昨年は決勝で秋田工に6点差で敗退した。新チームになってからは「弱

いチームだったが、フットネスなどに力を入れて順調に成長している」と古谷監督。準決勝は第2シードの秋田戦が待ち

を生かして秋田南との接戦を制した。金足農は前半、FWの波状攻撃からBKに展開しトライを奪うなど14点差をつけた。後半、秋田南は1トライを返した

後、相手反則からチャンスををつかみ金野が中央にトライ、ゴールも決めて同点にした。金足農は終盤、FWが踏ん張り2トライを奪い、秋田南を振り切った。

「昨年とは3年生2人しかいなく、男鹿工に大差で負けた。その雪辱を晴らしたかった」(金野主将)。後半に入ると、金野主将を中心に攻め続け、一時は同点にする意地を見せた。しかし、最後は「キックでの陣地の取り方が違っていた」(沢木監督)。金足農にキックで深く攻められ、FWで突破され、勝ち越しを許した。金野主将は「気持ちでは負けていない。この悔しさを忘れないでほしい」と涙を流してい



【2回戦・金足農・秋田南】前半15分、金足農・吉田(右)が左隅にトライを決める。秋田市八橋球技場

秋田工「花園」懸け17回激突

秋田中央



〈第4日〉

第85回全国高校ラグビー大会県予選第4日は11日、秋田市八橋球技場で準決勝を行い、第1シードの秋田工と、秋田中央が決勝進出を決めた。秋田工は計9ト

秋田工FWで圧倒

9T奪い金足農に快勝

▽準決勝
秋田工 57 2631 105 金足農
秋田工 53 31 43 26 57 8
田エマレフエリー盛田

金足農 0000 1005 58
TGP前 TGP後 射反
秋田工 53 31 43 26 57 8
FWで圧倒した秋田工が9トライを奪って金足農に快勝した。秋田工は

前半6分、ラックからBK展開し保坂がトライ。その後もラック、モールを支配し、BK陣が金足農ディフェンスを突破し

きのうの結果

▽準決勝	秋田工	57-5	金足農
秋田中央	30-15	秋田	

多藤谷木宮宮卓皇 猛田場山橋
本吉泉佐松嶋佐右起 藤川前
【秋田工】FW 佐吉相奥高
【金足農】FW 藤大智木 良村川木坂井
原 藤藤藤 橋橋橋 橋橋橋
菅茂佐佐安高高佐高奈田姉船保夏

集中力に緩み 後味悪い失点

秋田工

「ひたむきさを失ったゲームに対する集中力に、秋田工のラグビーで緩みが見え始めた。それはない」。試合後、円陣が試合終了5分前、右サを組む選手を前に、柴田イドでゴールラインを背久寛監督が、げきを飛ばした。立ち上がりからトンスに凝縮されていた。ライを積み重ね、金足農 ライをラックを形成を粉碎して決勝進出。スされると、ボールを前へ

焦点

31点リードで折り返した後半、得点差のせいか安藤泰洋主将(3年)が相手に絶対的にトライを許してはいけなかつた。柴田監督は「相手の攻撃に対して『構えろ』と



声を掛け合うことができなかつた。一生懸命の圧力でボールを奪い返して、攻撃に転じる集中度の高さを披露していただくと気持ちが落ちてしまった。前半9分、27分にゴールライン手前でラックをルライン手前でラックを形成されたときは、FWの悪さが残った。2年連続の花園出場場であらう。一点差が開く表情で意気込みを語った。

【準決勝・秋田工一金足農】前半23分、ゴール中央のラックから大きく右展開し、秋田工・保坂がトライ＝秋田市八橋球技場

「サイドアタックもできず、なかなかゲインラインを突破できなかった」と淡路直明監督。時折BKに展開するが、秋田工の速い出足に阻まれ、厚い壁を突破できなかった。FW、BK一体となった攻め込み、波状攻撃から一矢を報いたのは終了間際だった。佐藤猛主将(3年)は「前半でもっと気迫を前面に出していれば」と肩を落とす。最後に意地を見せた嶋宮は「日々の練習の大切さを意識して、後輩たちには頑張っ

て後半25分、金足農はゴール前のラックからフランク・嶋宮聖太(3年)が意地のトライをかえした。「自分が決めるしかないと思った」と嶋宮。しかし、秋田工を追い込むまでには至らず、大差のままノーサイドとなった。前半序盤、秋田工のキックミス、スローフォワードなどで金足農は好機をつくりかけた。しかしスクラムでは強烈なプレッシャーをかけられ、FWの接点でもほとんどの場面で競り負けた。

秋工連覇 61度目花園へ

秋田中央の猛攻を零封



【決勝・秋田工―秋田中央】前半終了間際、秋田工・田村がゴール右隅に先制トライ―秋田市八橋球技場

第85回全国高校ラグビー大会県予選最終日は17日、秋田市八橋球技場で決勝を行い、秋田工が2年連続61度目の花園出場を決めた。秋田工は秋田中央のディフェンスに苦しめられるが、勝利所をBKがついでトライを挙げた。秋田工は12月27日に大阪の花園ラグビー場で開幕する全国大会に出場する。



▽決勝
秋田工 14 (77-00) 秋田中央

▽30分ハーフマキックオフ―秋田工▽レフェリー
岸川
中央0000 0000 04
TGP前 TGP後 計反
秋田工1107 1107 1417
秋田工はFWを起点になぎ、少ないチャンスをBKが要所でボールをつ生かした。

鉄壁の最終ライン

2年連続61度目の花園出場
秋田工
やはり秋田工のディフェンスは堅い。2回戦で男鹿工を完封し、準決勝の金足農を1トライに抑えると、決勝は猛攻に耐えて秋田中央を零封。反則は計17を数えたが、最終ラインが鉄壁となつてトライを許さなかった。

反則重ねても崩れず

秋田工は秋田中央の激しいディフェンスにFW陣が力を発揮できず、苦戦を強いられた。前半終了間際と後半13分、BKが相手防衛網のわずかなほころびを突き、トライを奪うにこぎつけた。反則数は秋田中央の4を大きく上回る17。反則をきっかけに攻め込まれたが、ここから崩れなかった点がこころい無敗を誇る強さだ。



閉会式終了後、笑顔で応援席に駆け出す秋田工フIFティーン―秋田市八橋球技場

【焦点】意地と執念。昨年決勝で敗れた雪辱に燃える秋田中央は、最後まで攻守の集中力が途切れなかった。FW戦では優位に立ち、秋田工のゴール目前まで追ったが、ゴールラインまでのあと1歩が遠かった。

秋田中央 FW戦では優位

最後に決め手欠く
夏場のトレーニングを乗り越え、花園予選で再び決り舞台にはい上がってきた。優勝候補の筆頭チームに肉薄した試合が選手の人脈を物語っていたが、あと5月の中央地区総体決勝をO-57と大敗した。背中とゴールラインに手が届かなかった。



【決勝・秋田工―秋田中央】後半、モールサイドを抜け出した秋田中央の森が、ディフェンスを引きずりながら突進―秋田市八橋球技場

- 正樹 藤井 藤森 藤部 田正 章
海村 田 森 西 安 大 奈 加 渡 安 佐 藤
武 中 山 小 山 中 山 中 山 中 山
【秋田工】 FW 齊 西 安 大 奈 加 渡 安 佐 藤
HB 尚 木 良 村 川 木 坂 井
TB 尚 木 良 村 川 木 坂 井
FB 尚 木 良 村 川 木 坂 井

田村とつなぎ、再び右隅にトライ(ゴール)を決めた。秋田中央はスクラムで秋田工を圧倒。前半とFWを前面に出して相手ゴール前まで攻めるが、決め手を欠いた。

キック失敗に悔い
コンバージョンキックの成否が勝敗を左右しかねない接戦だっただけに田村は「緊張しました」と振り返るが、2回とも右サイドからの難しいキックを成功させた。

全国大会4連覇中の啓かなほころびを突き、トライを奪うにこぎつけた。反則数は秋田中央の4を大きく上回る17。反則をきっかけに攻め込まれたが、ここから崩れなかった点がこころい無敗を誇る強さだ。